

医学部の木庭新治准教授と横田助教が受賞

医学部の木庭新治准教授(内科学講座循環器内科学部)が、7月14、15日に開催された第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会(パシフィコ横浜)で、第15回木村登賞を受賞した。日本心臓リハビリテーション学会は、1995年に発足し、現在会員数14000人を超える循環器疾患関連では日本循環器学会に次ぐ大規模の学会。その中で、「木村登賞」は、1956年(昭和31年)に当時としては世界的にも画期的な心筋梗塞に対する積極的運動療法を提唱した木村登先生の先進的業績を記念して2004年に創設され、日本の心臓リハビリテーション分野において学術研究成果、教育的、社会的貢献が顕著であった今後この分野で中心的な役割を果たすことが期待される人物1名に対して授与される賞で、日本の心臓リハビリテーション分野で最も栄誉ある表彰と

言われている。また、医学部の横田裕哉助教(内科学講座循環器内科学部)が、演題名「心臓リハビリテーションによる小粒子高密度LDLコレステロールの低下は長期冠動脈イベント抑制に有効である」による講演で、同学会の一般演題772演題の中の最優秀演題4演題に採択された。木庭新治准教授のコメント 名誉ある賞を受賞でき、ご指導ご支援いただきました皆さまに感謝ならびに厚く御礼申し上げます。今回の受賞を励みに、心りハのエビデンスの構築とその普及に努めます。また、昭和大学の心りハチームの発展に努めます。また今回同学会の副理事長の大役を拝命いたしました。副理事長として同学会の会員皆さまのために貢献したいと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



木庭新治准教授



横田裕哉助教

夏季スポーツ大会報告会を開催

夏季スポーツ大会報告会が9月25日、上條講堂で開催された。東日本医科学生総合体育大会や全日本歯科学生総合体育大会など夏季に行われたスポーツ大会で優秀な成績を収めたクラブと個人を大学としても表彰すること

東医体・全歯体 優勝クラブのコメント

医学部卓球部 拓哉さん (医学部4年) 昨年の東医体は団体ベスト8止まりで部員全員が悔しい気持ちで一杯でした。そのため今年のチーム目標を「東医体優勝」とし、技術力やメンタル面の強化を中心に練習してまいりました。今年は予選リーグから順調に勝ち上がり、決勝戦に駒を進めました。決勝戦の相手は4連覇を狙う強豪東北大で、一進一退の展開となりましたが、チーム全員による応援で盛り上げ、大



獲得したトロフィーなど



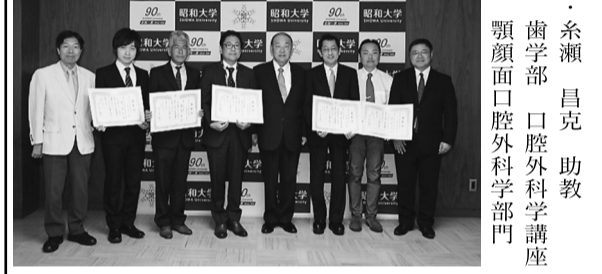
陸上競技部 宮本 聖さん (歯学部4年) 今年の全歯体では3種目に出場し、400m、400mHで優勝(400mHで大会新)、800mで準優勝することができ、嬉しく思います。この大会ではなんと総合優勝しようと思先から全員で練習に励んできました。今年はマネージャー、他部活の陸上経験者にも出場してもらい、全員で競技得点を稼ぐ作戦で挑みました。その甲斐もあり全員が結果を残すことができ、総合順位も去年より1つ上げ総合準優勝することができました。 来年度の全歯体ではこれ以上で部員を増やし、今度こそ総合優勝を勝ち取りたいです。また、個人としては来年度の春に行われる関東インカレに400mHで出場し決勝の舞台まで駒を進めるように日々の練習を頑張ります。

半月板再生用材料に関する特許を取得

学校法人昭和大学は、このたび「半月板再生用材料及び半月板再生用材料の作製方法」の特許を取得した。これは稲垣克記教授、上條竜太郎教授、嶋根俊和教授、代田達夫教授、須澤徹夫講師、糸瀬昌克助教のグループが発明し出願されたもの。

分切した箇所に移植したところ、スポンジ単体に比べて線維維軟骨様の組織修復が進み、II型コラーゲンの発現が観察され、今回はこの半月板再生用材料とその製造方法に関して新規性・進歩性が認められ、特許を取得した。

◆特許の概要 (特許番号) 日本 第6338259号 [発明の名称] 半月板再生用材料及び半月板再生用材料の作製方法 [発明人] 稲垣 克記教授 医学部 整形外科講座 上條竜太郎教授 歯学部 口腔生化学講座 嶋根 俊和教授 歯学部 口腔外科学講座 代田 達夫 教授 歯学部 口腔外科学講座 須澤 徹夫 講師 歯学部 口腔生化学講座



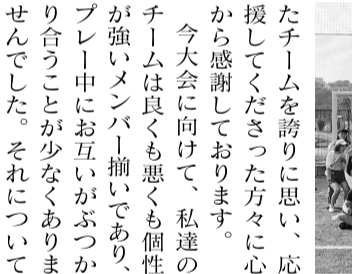
特許取得の記者会見

サッカー部 犬井 嵩人さん (歯学部4年) 前年度優勝校というプレッシャーの中で二連覇、また共に最後まで戦い抜いた

サッカー部は第50回全歯体に参加し、昨年に続き、優勝という成績を残すことができました。 前年度優勝校というプレッシャーの中で二連覇、また共に最後まで戦い抜いた

剣道部 菊池 繁仁さん (歯学部4年) 今年で優勝を勝ちとることができ、非常に嬉しい気持ちです。個人戦は一昨年3位、昨年は準優勝とあと一歩のところまで負けてしまっていて、また、今年は

今年で優勝を勝ちとることができ、非常に嬉しい気持ちです。個人戦は一昨年3位、昨年は準優勝とあと一歩のところまで負けてしまっていて、また、今年は



サッカー部



剣道部

医学堂書店 品川区 旗の台 電話(03) 3783-9774

昭和大学職員野球部が優勝 神奈川県病院協会 野球大会二部

8月19日、昭和大学職員野球部が神奈川県病院協会野球大会二部決勝戦において8-1で勝利し優勝した。 本大会は一部が16チーム、二部が15チームのトーナメント方式で行われ、二部優勝を果たした昭和大学職員野球部は一部に昇格する。 また、個人賞でも最高殊勲選手賞、優秀選手賞、打撃賞を獲得する活躍を見せた。



職員野球部



剣道部